

工藤篤子メールマガジン 165号 2010.11.04

●チャリティー報告

お元気でいらっしゃいますか？
11月に入って、気温も一段と低くなってまいりました。

昨日、パリ在住のクリスチャンの画家、渡部正廣さんの個展に行ってきました。写真では、絵の美しさ、素晴らしさをお伝えすることができず、ほんとうに残念ですが、渡部さんの絵のやさしさと、影の中に映る木漏れ日の光の影に、とても感動し、これまでのコンサートの疲れが癒されて行くのを感じました。



渡部さん曰く、「影も光、影は闇ではないから」。確かにその通りだと思いました。渡部さんの描く『影の光』と『光の影』、そして、柔らかでやさしい色使いに、信仰の思いがたくさんちりばめられているのを感じました。どれも『安らぎを与える絵』、『いつまでも見入っていただく絵』、『幸福感を感じる絵』です。渡部さんの個展は、11月14日まで、京都、山総美術で開かれています。 <http://www.k5.dion.ne.jp/~yamaso-c/>

●チャリティー報告

10月28日に開催しました、ミャンマーの孤児院ハウス・オブ・ホープ建築支援のためのチャリティー・コンサートを、主の大きな祝福のうちに終えることができました。皆さまのお祈りに、心から感謝を申し上げます！

今回、AKMMでは、この春、100万円の目標額を掲げました。しかし、大きな目標額を掲げたものの、これまでのチャリティー・コンサートの最高献金



額は50万円、その2倍に当たる100万円は、当初、膨大な数字のように思われました。

けれども、チャリティー・コンサートが近づくにつれ、AKMMスタッフ一同、何とか100万円捧げたい、という思いがますます強くなり、心をひとつにして祈りを重ねました。

今回のコンサートでも、北浜チャーチを初め、多くの兄弟が献身的に奉仕してくださいました。そして、コンサートには204名（昨年は199名）の方々が駆けつけてくださり、主は、会場を完全満席としてくださいました。私の歌も、野田常喜さんの心のこもった伴奏にのせて、心からの賛美を捧げることができました。また、コンサートの合間に、写真やビデオで、ハウス・オブ・ホープの様子を紹介させていただきました。

そして、一昨日、会計報告が出されましたが、今回のコンサートの収益金は、11月3日現在で、937,031円でした！私たちの祈りに応えてくださった主に深い感動を覚えています。

AKMMでは、引き続き献金を受け付けています。

おこころのある方は、「ハウスオブホープ支援」とご記入の上、下記の口座にお振り込みください。

「工藤篤子音楽ミニストリーズ」郵便振替口座：00900-7-317989

オンラインバンキングで振り込まれた場合は、メールでご一報いただけますなら感謝です。

~~~~~

10月31日の宝塚栄光教会でのコンサートも、主が力強く導いてくださいました。

お祈り、ありがとうございました！

11月のコンサート予定は以下の通りですので、引き続きお祈りください。

11月7日（日） 静岡梅屋町キリスト教会50周年記念コンサート 14:00~15:00

<http://www.geocities.jp/umeyachochurch/>

11月14日（日） 久留米キリスト教会

秋のチャペルコンサート 14:00~16:00

<http://www.kurume-church.jp/kudo.htm>

11月21日（日） イムヌエル板橋キリスト教会

あたたかな教会からの贈り物コンサート

13:30~15:00

[http://www.geocities.jp/immanuel\\_itabashi/](http://www.geocities.jp/immanuel_itabashi/)

皆さまの健康が守られますように。

主の溢れる恵みと祝福をお祈りしています。



*Atsuko Kudo*